

一宮ライオンズクラブ



国際会長スローガン 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 『 奉仕の輪 明る未来へ ウィ・サーブ 』

第1627回例会

2024~2025

No. 18

花見例会

例会プログラム

と き 2025年3月26日(水)12:15

ところ BBQ GARDEN Sunny Season

例会担当 親睦委員会

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズ・ヒム」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

会長挨拶

各委員会報告及び幹事報告

アテンダンス報告

テールツイスター報告

閉会のゴング

【懇親会】

開宴の挨拶

会 長 L野寄 章

乾杯

前会長 L吉江有希子

「また会う日まで」斉唱

ライオンズ・ローア

閉宴の挨拶

第1副会長 L高橋 敬

次の理事会 (第19回)

と き 2025年4月9日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール

次の例会 (第1628回)

と き 2025年4月9日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所ビル3階 大ホール

第17回理事会報告

と き 2025年3月12日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所ビル 4F 小ホール

出席者

L野寄 L吉江 L高橋敬 L久保 L水野

L則竹保 L野村政 L矢田 L石黒 L杉山

L小川 L中川 L伊藤裕 L西尾 L土本

L飯盛 L尾上 L坂井田 L豊島 L古川

L酒井 L大島基

議 題

1.3R第2回YCEレオ委員長会(3/6)報告

LCIF国際関係・YCEレオ委員長L酒井是和

2025 夏期派遣(10/23)募集締め切りの為、3Rからの応募はありませんでした。又、2027年一宮LCの受け入れ予定となっていると報告がありました。

YCEF入会金・協力金等が変更になると報告がありました。

2.3RLCIF国際関係委員長会(3/6)報告

LCIF国際関係・YCEレオ委員長L酒井是和

4/17LCIFチャリティーゴルフの説明があり、一宮LCからは、24名の参加予定となり、3R全体で114名の参加となります。

3.クラブ第一副会長セミナー(3/10)報告

第1副会長L高橋敬

第二副地区ガバナーL中村宗雄の開会挨拶から始まり、グループリーダーL濱島清美、GLTコーディネーターL加藤史典、LCIFコーディネーターL原口秀樹の重みのある講義を聞きました。

参加された40名の第一副会長の方々は、若い方も多く、とても参考になるセミナーでしたと報告がありました。

4.保健・青少年教育合同委員会(3/12)報告

保健委員長L大島基睦

青少年教育委員長L豊島裕康

3/29に行われるメインアクティビティの各委員会・司会等の役割説明を行いました。

又、地区保健・福祉委員長、地区マーケティング委員長、3リジョン保健・福祉委員、マーケティング委員、1Z会長、幹事宛の案内や献血累計22000名の商品について承認頂きました。

5.親睦委員会(3/12) 報告

親睦委員長 L 尾上 宜正

最終親睦旅行について、日程は、R7 年 6 月 5 日(木)～6 日(金)とし、会長の意向もあり、鹿児島で承認されました。

6.会員増強・会則・スペシャルティクラブFWT委員会(3/12)

会員増強・会則・スペシャルティクラブFWT委員長 L 西尾 建一郎

・特典会員入会について

スポンサー L 野崎 章・・野崎健人様
スポンサー L 西川 博・・西川初江様
スポンサー L 大塚雅之・・大塚瑠莉様
スポンサー L 足立博文・・足立理香様
スポンサー L 上田大介・・上田功平様
入会承認されました。

・退会会員について

【正会員】

スポンサー L 田中幸雄・・L 村橋福一郎
スポンサー L 吉江有希子・・L 伊藤孝晃
スポンサー L 佐藤彰・・L 森川隆宏

【賛助会員】

L 加藤高浩・スポンサー・L 大山恭範、

【特典会員】

スポンサー L 村橋福一郎・・村橋さち子様
スポンサー L 森川隆宏・・森川紗矢佳様
退会承認されました。

7.一宮 LC インスタグラムについて

マーケティング委員長 L 飯盛剛弘

インスタグラム運用方法についての説明があり、
アクティビティ・例会・各事業について
マーケティング委員長が撮影、集約の上、コメントを
つけ事務局提出
アクティビティ等の事前告知・周知活動
各事業担当者(委員長)が必要資料(チラシ、プログラム等)にコメントをつけ事務局提出
共事務局から発信と再確認いたしました。

8.その他

・真清田神社二の鳥居跡・三八市の市神堂旧地の石碑について 会長 野崎 章

基本、寄贈した時点で、寄贈先に管理して頂く為、当クラブとしてはその後の介入は行わない。

・真清田神社桃花祭のご案内について 会長 野崎 章
同日 2LC が先に予定が組まれていたため、会長・幹事は欠席となります。

・スリランカ消防車寄贈について

LC I F 国際関係・YCE レオ委員長 L 酒井 是和

3 月 18 日 10 時より一宮市役所にて行い、尾西消防署に移動し寄贈する。当日出席は野崎会長・水野幹事・L 大山・L 酒井・L 岡本・L 坪内・L 則竹保となります。

・医療器具贈呈式について

アラート・環境保全・社会福祉委員長 L 坂井田純子
3 月 26 日 13 時 30 分より、一宮商工会議所 401 号室にて開催されると案内されました。

第 1626 回例会報告

と き 2025 年 3 月 12 日(水) 12:15

ところ 一宮商工会議所ビル 3F 大ホール



寒さが和らいできた 3 月第 1 例会は一宮商工会議所にて PR 例会として開催されました。今回は総勢 26 名ものお客様が招待され参加されました。このような大人数は私も入会して約 13 年経ちますが初めてのことで、大変驚いたのは勿論ですが、また参加されたお客様の年齢層もかなり若い方が多くて当クラブの将来も非常に明るい期待と希望を感じました。これも高橋第一副会長をはじめとする会員増強メンバーの並々ならぬご尽力の賜物だと現会員増強委員長としても深く感謝いたします。

野崎会長によるゴングの後に国家『君が代』・『ライオンズクラブの歌』を斉唱し、『ライオンズの誓い、クラブスローガン』の唱和の先導を担当委員長の私がさせて頂きました。

続いて、会長挨拶が行われ、例会に参加されたお客様に感謝の辞などをお話されました。スピーカーとして愛知県



赤十字血液センター 献血推進課、推進二係長の太田昌和様をお招きして『県内の献血状況と若年層への献血推進活動について』をテーマに講

話して頂きました。今年度のメインアクティビティでもあります 3 月 29 日に行われる『献血感謝コンサート』の告知やご説明もあわせてお話しされ、実話の DVD 映像も流れたり、メンバーもお客様も大変興味深く聞いていました。

その後、アテンダント報告を L 春日井修がされ、テールツイスター報告を L 久保辰也よりされました。

また会う日まで』の斉唱後、PR 例会の一番の功労者である高橋第一副会長によるローアの意義ややり方などの詳しい説明がありメンバー、お客様も全員による元気なライオンズ・ローアが行われ野崎会長による閉会のゴングで例会は終了となりました。



会員増強・会則・スペシャルティクラブFWT委員長
西尾 建一郎



ライオンズクラブ334-A地区 第71回年次大会

開催日 2025年4月19日(土)

式典会場 ロワジールホテル豊橋

ホスト 2R・4R・8R

当地区は、地区スローガン「ありがとう! We serve」のもと、奉仕活動が出来ることに感謝し、全ての会員の力を結集し、世界に地域に奉仕の輪を広げてまいりました。その集大成として記念すべき第71回地区年次大会を開催することとなりました。是非皆様ご出席下さいますようお願い申し上げます。

◆受付 代議員 12:30~13:30
大会式典 12:30~14:30

◆代議員会
資格審査委員会 12:20~12:30
議事運営委員会 12:30~12:40
指名選挙委員会 12:30~12:40
選挙 12:45~13:45
決議委員会 13:00~13:20
◆代議員総会 13:45~14:30
◆大会式典 14:50~16:30
◆ガバナー晩餐会 18:00~20:20

ライオンズクラブ国際協会 334 複合地区第71回年次大会

開催日 2025年5月18日(日)

式典会場 名古屋マリオットアピリアホテル 16F
タワーズ ボールルーム

ホスト 334-A地区

◆受付 代議員 11:00~12:00
一般 11:00~13:45
◆資格証明委員会 12:00~12:30
議事運営委員会
決議委員会
◆代議員会 13:00~13:45
◆大会式典 14:00~16:00
◆各地区優秀アクティビティ鑑賞会
16:10~16:50
◆晩餐会 17:00~18:45

(有)ハッピー住設サービス

一宮市木曽川岡外割田字孫兵衛池 103

TEL87-5450

L 高橋 敬

第1626回例会アテンダンス報告

会員数 263名
正会員 110名 賛助会員 13名
特典会員 140名
例会出席対象会員数 123名
出席者 56名 (メーク・アップ4名)
出席率 49%

第1626回例会ドネーション・ファイン

合計 115,000円

◎ドネーション

115,000円

L 野 寄 章	大勢の皆さんに PR 例会お越し頂いた喜び・息子の進学が決まった喜び	20,000
L 田 中 秀 雄	孫が大学生・高校生・中学生になった喜び	10,000
L 水 野 泰 嘉	大勢の皆さんに PR 例会お越し頂いた喜び	5,000
L 高 橋 敬	PR 例会に沢山の方々を招待できた喜び	5,000
L 森 川 隆 宏	2 年半大変お世話になりました 4 月から大阪に移動になりました	5,000
L 則 竹 保 利	PR 例会に招待できた喜び	3,000
L 尾 上 宜 正	PR 例会に招待できた喜び	3,000
L 豊 島 裕 康	PR 例会に招待できた喜び	3,000
L 飯 盛 剛 弘	PR 例会に招待できた喜び	3,000
L 齋 藤 真 理 子	PR 例会に招待できた喜び	3,000
L 村 平 進	PR 例会に招待できた喜び	3,000
L 大 塚 雅 之	PR 例会に招待できた喜び	3,000
太 田 昌 和 様	スピーカーお礼	10,000
3 月お誕生日 L 岡 本 将 嗣 他 1 3 名		39,000

◎ファイン

0円

ドネーション・ファイン累計

1,501,000円

計 報

去る3月12日正会員L佐藤 彰ご尊父 光様(享年 80 才)がご逝去され、葬儀告別式は3月14日 平安会館 甚目寺斎場にて家族葬で執り行われました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

ライオンズニュース

2023-24 年度 LCIF 年次報告

●理事長メッセージ

2023-2024 年度 LCIF 理事長 ブライアン・E・シーハン

ライオンズ及びレオメンバーの皆様へ

私はまず全ての皆様に、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)の理事長を務めるというかけがえのない機会を与えてくださったことを感謝いたします。皆様のおかげで、昨年度は本当に最高の一年でした。2023-24 年度 LCIF 年次報告書では、助けを求める人々の声に応え、皆様の寄付のおかげで実現された素晴らしい事業のいくつかにスポットライトを当てています。どうぞお読みください。今日を素晴らしい日にしましょう！

●皆様の寄付への感謝

「皆様のおかげで、昨年度は本当に最高でした！」第 106 回ライオンズ国際大会(オーストラリア・メルボルン)で当期寄付目標 7000 万ドルを超える 7500 万ドルの達成を会場に伝えたブライアン・E・シーハン LCIF 理事長は、そう言って喜びを爆発させ、世界中の寄付者の支援をたたえました。LCIF は全てのライオン、レオ、クラブ、地区、複合地区、そしてその他大勢の皆様からの温かい寄付に感謝いたします。全ての寄付が LCIF の寄付目標達成に貢献し、LCIF が交付金を通じてライオンズの奉仕を支援することを可能にしています。

【世界にもたらすインパクトのストーリー】

インドでの飢えとの闘い

LCIF と 322 複合地区のライオンズは、地元企業ノリス・テクノロジーとパートナーシップを組み、西ベンガル州の都市シリグリーで十分な食品を手に出せない人々に主食のロティ(パン)を配布する事業を行っています。運搬車 10 台が地域を巡り、ロティと野菜カレー、ピクルスを届けます。本事業を通じて毎日約 5000 食を提供し、飢えと栄養不足の解消に取り組んでいます。

洗濯とシャワーでリフレッシュ

オーストラリア・モーニントン半島のホームレスの人々は、地元ライオンズが提供するランドリー及びシャワー設備を使うことが出来るようになりました。201-V3 地区のライオンズはマッチング交付金 1 万 2580 ドルを活用し、ユニットバス 2 台とランドリールームを整備したトレーラーを購入しました。「サザンペニンシュラ・ランドリー・シャワー」プログラムという事業を運営する民間団体と協力し、ホームレスの人々が心身共にリフレッシュ出来るサービスを提供しています。

能登半島地震への支援

2024 年 1 月 1 日、石川県の能登半島を震源とする地震が発生し、死者 228 人(災害関連死を除く)、負傷者 1394 人を出す深刻な被害が発生(被害状況は 2025 年 1 月 28 日・内閣府発表)。多くの人々が何カ月にもわたり避難所暮らしを余儀なくされました。LCIF はすぐに大災害援助交付金 30 万ドルの支援を決定し、被災地では LCIF 能登半島地震救済委員会が立ち上がりました。委員会を通じて、衛生用品、使い捨てカイロ、段ボールベッド、水、土嚢(どのう)袋、歯科衛生用品、おむつの配布等の緊急援助が行われました。



*「ライオンズクラブ国際財団(LCIF)日本」サイトに[活動の中間報告](#)を掲載しています。

小児がん治療中もずっとそばに

イタリア・トリノのレジナ・マルゲリータ小児病院では、小児がん患者に造血幹細胞移植治療を行っています。治療を受けた子どもは、移植後約 1 カ月間、無菌室に隔離されて過ごしますが、その間に家族や学校の先生たちとコミュニケーションを取るためのシステムが故障し使えないことが多発していました。その状況を改善しようと、108-IA3 地区のライオンズは小児がん交付金 2 万 1659 ドルを活用し、システムの改良を支援しました。

皆さんのグローバル財団の推進者として

私たちは、感動を与える寄付者の皆様のご支援に深く感謝しています。皆様の LCIF へのコミットメントが世界中の人々の生活を変えているのです。